



冷たい水が心地よく感じられる季節となりました。夏バテなどに十分に気をつけながら、夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。子ども達は、汗をかきながらセミの声に負けないくらい元気いっぱい走りまわって遊んでいます。

先日の夏祭りでは、可愛い浴衣や甚平を着ていろんなゲームを楽しんだり、冷やしきゅうりや焼きそばを嬉しそうに頬張ったり、いつも以上に子ども達のキラキラとした笑顔を沢山見ることができて嬉しかったです。



今月からプールが始まりました。初日は、初めて見る大きなプールに少し緊張し顔が強張ったり、不安から中々一歩が踏み出せないというような姿もありました。保育教諭に誘われ、水面に映る自分の顔を覗き込んだり、手や足で水しぶきをたててみたりと水の感触に少しずつ慣れてくると笑顔で遊べる様子が見られるようになりました。ホースの水が顔にかかっても平気な子が増えてきたので保育教諭がバタ足の見本をすると同じように足をバタバタとさせたり、水中をハイハイで泳いでみたりと遊び方も少しずつダイナミックになってきています。まだ少し水遊びが苦手な子もいるので、水の心地よさを感じながら水遊びが楽しめるように促していきたいと思います。



夏祭りに向けて練習をした“ぶしゅぶしゅ音頭”が大好きな子ども達です。夏祭り当日は、人の多さや慣れない雰囲気によって圧倒されていましたが、練習の時には嬉しそうに手や足を動かして嬉しそうに踊っていました。今でも曲を鳴らすと自然と体が動き、毎日リクエストをしてくれます。音楽に合わせて体を動かすことが好きな子が多いので、室内で遊ぶ際には体を動かせるような音楽を用意して、一緒に楽しみたいと思います。

☆エピソード☆

絵本を読む前の導入として手遊びをしています。“とんとんとんとんひげじいさん”や“ミックスジュース”は、遊びの中でも子ども同士で自発的に楽しむ姿が見られ、手遊びを通して顔や体のパーツの認識や表現遊びの楽しさに繋がってきています。最近では、“手をたたきましょう”という手遊びを一緒に楽しんでいます。手拍子や足踏みをしたり、「笑う」「泣く」「怒る」という感情表現を楽しむ手遊びです。最初は、保育教諭が手拍子や足踏みをしているのを見て、同じように手を叩いたり足を動かして音を出すことを楽しんでいましたが、泣いたり、怒ったり歌詞に合わせて自分で表情を作って遊ぶ姿も見られるようになってきました。怒り方にも個性があり保育教諭の真似をして腕組みをして表現したり、眉間に力を入れて表情を作って表現したり、一人一人の表現で楽しんでいます。



○絵本紹介○

今月は、先月の“どんないろがすき？”に続き、歌が絵本になっている“おもちゃのチャチャチャ”を読みました。歌になっていることで子ども達も絵本に期待が膨らみ体を揺らしたり、手拍子をしながら見えています。歌詞の中に子羊や子猫など子ども達も知っている動物が出てくると指を差して教えてくれたり、鳴きまねをしてみたりと、嬉しそうにしながら楽しんで見せてくれています。保育教諭がアドリブで振付を入れると一生懸命に真似をしながら見せてくれているのが可愛らしいです。



○8月の予定○

- 14日(月) お盆の希望保育
- 15日(火) お盆の希望保育
- 18日(金) 身体測定
- 31日(木) お誕生会



靴下やタオルなど、持ち物に名前の記入漏れがないか確認して頂き消えかかっていたり、取れてしまっている場合は、再度記入をお願いします。